

賃金引上げ要求交渉 妥結！

「17春闘」第3回交渉

ベア 1,000円を獲得

ジェイアール・イーストユニオンは3月15日、2017春季生活闘争申入れ「申第4号」第3回交渉を開催し、会社側は、定期昇給実施後の基本給に対し、1000円を加えるとの賃金改定に関する回答を示した。回答内容について議論ののち、一旦持ち帰り、持ち回り執行委員会を開催した結果、4年連続のベア獲得を踏まえ、これ以上進展は望めないと判断し、同日12時に妥結した。（オープン14時）

議論では、4年連続のベア実施に対して謝意を表するとともに、回答期限日までの回答を評価した。あわせて、回答書にも記載のある、現在、当社の置かれた「変化点」を乗り越えるための、人材育成、技術継承に対する考え方が示されていること、また、今後も平成24年度に改訂した新人事賃金制度を骨格とした基本的考え方は変わらないものであるとの認識を示したことなどについては、これまでの私たちの主張と一致するところもあり、今後も「職責の重さ」を賃金に反映させる諸手当改善などについての真摯な議論を継続することとした。

今回のベアによって、特に若手に配分が厚くなることは、モチベーションのアップ、頑張りに期待するといった表れでもあり、また、社会要請でもある経済の好循環に、一端でも寄与できるものであるとのお互いの認識も一致した。

2017春闘は「JR30年の分岐点」
「変化点」を乗り越え、JR東日本の未来を築こう！